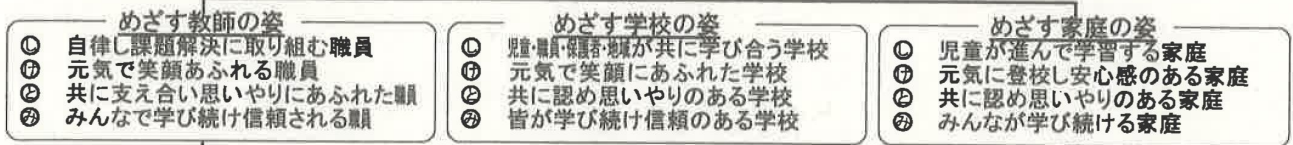
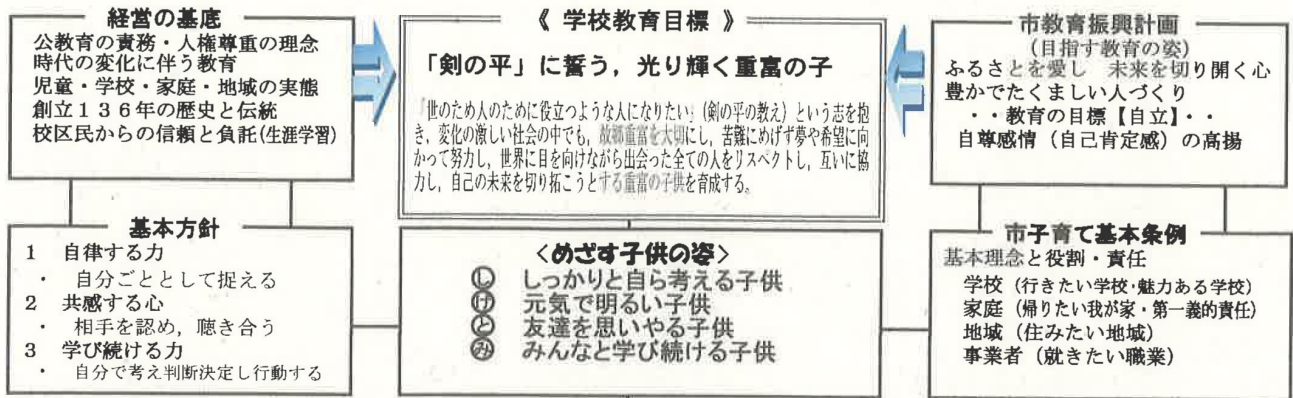


令和6年度 重富小学校グランドデザイン

始良市立重富小学校



学校キャッチフレーズ ～ well-beingな学校 ～

＜取組1＞ ① 自律し学びに向かう力

- 1 学びに向かう力
 - ・自律した学習態度
 - ・個別最適化された授業〔タブレット活用〕
 - ・協働的な学びのある授業〔聴き合う〕
 - ・学業指導
- 2 見える学力
 - 【単元テスト平均85%】
 - 【NRT全学年全教科SS52以上】
 - 【全国学調・鹿学調の過半数市以上】
 - ・学びタイム
- 3 探究する力
 - ・総合的な学習の時間(重富学)
- 4 市・中学校ブロック実践事項
 - ・3つの重点と7つの徹底事項(書く、読、聴)
 - 〈重富中ブロック共通実践事項の取組〉
 - ①学習の構えの確立(1分黙想) ②学習環境の整備
 - ③家庭学習の習慣化 ④授業改善に向けた取組
- 5 自ら取り組む家庭学習
 - ・タブレットを活用した家庭学習
 - 【低40分 中60分 高90分学習 家読20分】

＜取組2＞ ② 元気でたくましい心と体

- 1 安全指導の徹底と校外での事故防止
施設・遊具の具体的確実な点検、即時対応
危険予知・回避能力の育成(KYT等)
学びに集中できる環境整備
- 2 継続的で効果的な気力・体力づくり
 - ・教科体育の工夫改善(運動量の確保)
 - ・体力・運動能力調査の分析活用
 - 【重点課題種目の県平均到達】
 - ・教科外での気力・体力づくり
 - 一校一運動(たむび)の継続指導と日常化
(体力アップチャレンジ)かごしまの全学級参加)
- 3 健康面の自己管理能力育成と家庭との連携
 - ・定期検診結果の把握と早期治療勧告
 - 【う歯治療率70%到達】
- 4 食育の充実
 - ・食物アレルギー等の事故防止



＜取組3＞ ③ 共に成長し共感する心

- 1 人権意識を高め自己肯定感を育てる学級経営と
考え議論する道徳指導
 - ・誰一人として取り残さない教育
 - ・自律をめざし・共感する力を育てる学級
 - ・考え議論する道徳の研究
 - 【年間3回の職員研修(人権教育)】
- 2 自分らしいさわやかなあいさつと丁寧な言葉遣い
 - ・自律した自分らしいあいさつ
 - ・相手意識をもった言葉遣い(共感する心)
- 3 いじめや不登校の早期発見と解消
 - 【いじめ 不登校 新規ゼロ】
 - ・心理的安全性
 - ・外部機関との連携強化
- 4 特別支援教育の推進と充実
 - ・個を理解し応じた教育支援充実と家庭との連携
 - ・自身及び他者理解と障害児理解の教育の推進
- 5 読書意欲を高める年間を通じた指導の工夫
 - ・読書推進、読み聞かせ、推薦図書活用等
 - 【低100冊 80冊 60冊】

＜取組4＞ ④ みんなが学び続ける力

- 1 組織力が高まる職員集団
 - ・職員自らがwell-beingな学校づくり
 - ・「自律」「共感」を実践し、常に学び続ける
 - ・心理的安全性のある組織
- 2 職員研修の充実
 - ・日々の授業に直結する職員研修
 - ・「自律」「共感」を学び、well-beingな学校
- 4 業務改善と服務規律の厳正確保
 - ・服務規律の厳正確保
 - ・働き方改革(ペーパーレス・タブレット活用)
- 5 自律するための家庭との連携
 - ・早寝・早起き・朝ごはん運動
 - ・参加したくなるようなPTA活動
- 6 故郷を愛する心を育てるための地域との連携
 - ・「森と広場とせせらぎの学校」を生かした教
 - ・校区コミュニティとの連携充実
 - ・あいっ子見守り隊等・SSVC等との連携

将来「自立」して生き、「他者と共に」人生を豊かにする